

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2007年12月14日から2017年12月15日までです。
運用方針	投資対象とする外国投資証券を通じて、中長期的に信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。 当ファンドおよび投資対象とする外国投資証券は、原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	外国投資証券 「アバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンド」 (ルクセンブルグ籍／円建て) 主として、ブラジルの株式等に投資します。 ※当該ファンドは、ファンド・オブ・ファンズにのみ取得されることを目的とします。
組入制限	①株式の直接投資は、行いません。 ②投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ③同一銘柄の投資信託証券（ファンド・オブ・ファンズにのみ取得されることを目的とする投資信託証券は除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以下とします。 ④外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（原則として6月、12月の各15日）に、原則として以下の方針に基づいて分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で委託者が決定するものとし、原則として配当等収益等を中心に安定分配を行うことを基本とします。ただし、分配対象金額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。



AAM ブラジル株式ファンド (愛称：セレソン)

運用報告書（全体版）

第16期

決算日：2015年12月15日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「AAMブラジル株式ファンド」（愛称：セレソン）は、2015年12月15日に第16期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

アバディーン投信投資顧問株式会社

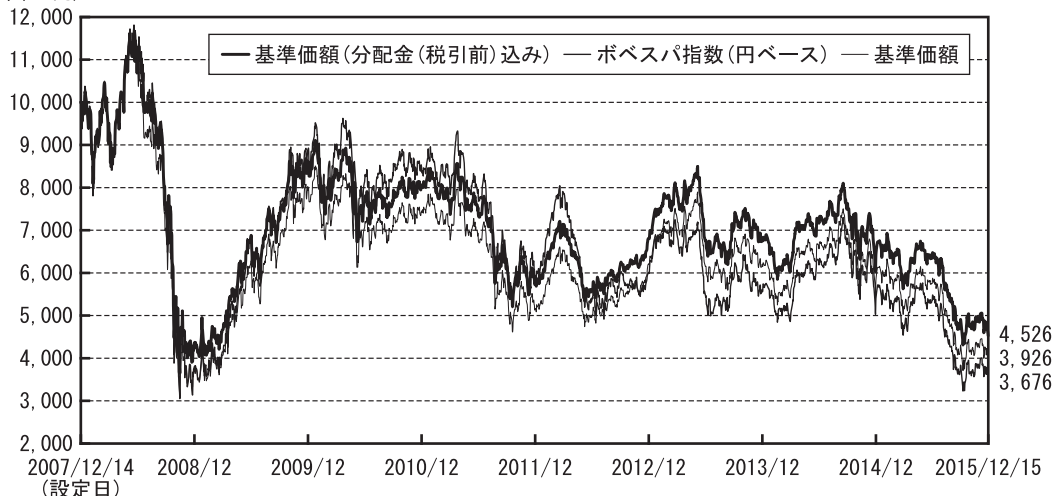
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-3 虎ノ門清和ビル
お問い合わせ窓口 03-4578-2251

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時までです。)
インターネット・ホームページ <http://www.aberdean-asset.co.jp>

◎当期の投資環境と運用経過（2015年6月16日から2015年12月15日まで）

設定以来の基準価額と参考指数の推移

（単位：円）



（注）当該ファンドではベンチマークを設定しておりませんが、参考指数としてボベスパ指数（円ベース）を記載しております。参考指数はファンド設定日前日を10,000として指数化しております。

分配実績

決算日	分配金	決算日	分配金	決算日	分配金
第1期（2008年6月16日）	600円	第7期（2011年6月15日）	0円	第13期（2014年6月16日）	0円
第2期（2008年12月15日）	0円	第8期（2011年12月15日）	0円	第14期（2014年12月15日）	0円
第3期（2009年6月15日）	0円	第9期（2012年6月15日）	0円	第15期（2015年6月15日）	0円
第4期（2009年12月15日）	0円	第10期（2012年12月17日）	0円	第16期（2015年12月15日）	0円
第5期（2010年6月15日）	0円	第11期（2013年6月17日）	0円		
第6期（2010年12月15日）	0円	第12期（2013年12月16日）	0円		
累計					600円

期	期首	期中高値	期中安値	当期末
第16期	2015/6/15	2015/6/19	2015/9/25	2015/12/15
	5,744円	5,878円	3,710円	3,926円

<基準価額の変動>

当ファンドは第16期の決算を迎え、基準価額は前期末の5,744円から当期末には3,926円、値下がり額は1,818円となりました。当期の騰落率は31.7%の下落となり、当ファンドは主としてブラジルの株式等に実質的に投資しており、適した指標が存在しないためベンチマークは設けていませんが、参考指数としているボベスパ指数（円ベース）は30.7%の下落となりました。

<変動要因>

当ファンドの主な投資対象である「アパディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンド」についての記載です。

(主なプラス要因)

- 主としてブラジルの株式等に投資し、前期に汚職問題に揺れるブラジル大手石油銘柄を売却したことで、その後の下落を回避して基準価額を維持する要因となりました。
- 参考指数との対比では、エネルギー業種をアンダーウェイトとした結果、同業種のリターンが相対的に低かったため業種配分効果がプラス寄与になりました。

(主なマイナス要因)

- ブラジルの株式および通貨レアルが共に大幅に下落したことで、基準価額の下落要因となりました。
- 参考指数との対比では、操業中のダムが決壊したブラジル大手鉱業銘柄の保有がマイナス寄与に影響したものの、銘柄選択効果は限定的になりました。

【投資環境】

2015年6月のブラジル株式市場は、月前半、ブラジルの鉱工業生産が市場予想を下回る減少となったことや、主要貿易相手国である中国の鉄鉱石需要が回復するとの観測が市場の上昇要因となりました。一方、ブラジル中銀が2015年中は利上げ姿勢を崩さないとの観測が広がったことや、ギリシャ問題の悪化、世界的資産家がペトロbras株を全売却したとの報道などが市場の下落要因となり、上昇と下落を繰り返す展開となりました。後半以降も、ペトロbrasの資産合理化やブラジル中銀が2017年のインフレターゲットレンジ上限を引き下げたことなどが好感材料となる一方、ペトロbras汚職問題に関連する逮捕者が出たことやギリシャ問題への懸念が再度高まったことなどが嫌気され、市場は上昇と下落を繰り返し、最終的にボベスパ指数は前月末比+0.61%の上昇で月末を迎えました。

ブラジル中央銀行は、3日まで開いた金融政策委員会で、政策金利である基準金利を0.50%引き上げ、年13.75%にすると決定しました。利上げは市場予想通りで、6会合連続となりました。積極的な金融引き締め策が景気停滞に与える影響への懸念が高まる中、高止まりするインフレ率の抑制を優先させた形となっています。また、6月10日に発表された5月のブラジルの代表的なインフレ率指数である拡大消費者物価指数（IPC A）は、前年同月比+8.47%と、前月の+8.17%及びインフレ率のターゲットレンジ上限（+6.5%）を大きく上回りました。

ブラジル・レアル相場は、対米ドル、対円共に上昇しました。月前半から中旬にかけては金融政策委員会を控え、追加利上げ観測が広がったことや、鉱工業生産の減少が市場予想を下回ったこと、ブラジル政府がインフラ整備計画を発表したこと及び、FRBが米国政策金利の長期見通しを下方修正したことで幅広い通貨に対して米ドル安が進んだことを受けて、対米ドル、対円共にレアルは上昇しました。一方、その後は発表されたブラジルの経済指標が弱い内容だったことや、ペトロbrasの汚職捜査に関連してルーラ前大統領の逮捕を回避する申し立てが提出されたことなどを受けて、レアルは両通貨に対して下落しました。最終的には、対円レートは前月末比で円安レアル高となる1レアル=39円台半ばで月末を迎えました。

7月のブラジル株式市場は、月前半、原油や鉄鉱石などの商品価格の下落や、緊縮策反対票が多数を占めたギリシャ国民投票の結果を受けた世界的な株安などを背景に下落した後、ギリシャ支援交渉の進展期待及び、実際にギリシャへの支援が条件付で合意されたことなどを受けて上昇しました。一方、後半以降は、ブラジル下院議長が歳出削減及び増税策を進める政府に対して反対の立場を表明したことや、レビ財務相が2015年のプライマリーバランス（基礎的財政収支）黒字目標を引き下げると発表したこと、及びそれらを受けて同国信用等级付けの維持が困難になるとの懸念が高まったことなどから下落基調で推移しました。月末近くでは、市場の割安感や商品価格の持ち直しを受けて上昇しましたが、最終的にボベスパ指数は前月末比▲4.17%の下落で月末を迎えました。

7月8日に発表された6月のブラジルの代表的なインフレ率指数であるIPC Aは前年比+8.89%と、前月の前年比+8.47%から加速し、引き続きインフレ率のターゲットレンジ上限（+6.5%）を大きく上回っています。このような状況下、ブラジル中央銀行は、29日まで開いた金融政策委員会で、政策金利である基準金利を0.50%引き上げ、年14.25%にすると決定しました。利上げは市場予想通りで7会合連続となり、金利は2006年10月以来の高水準となりました。

ブラジル・レアル相場は、対米ドル、対円共に下落しました。月前半は、ギリシャ国民投票の結果を受け市

場のリスク回避傾向が高まった局面で対米ドル、対円共にレアルは下落、その後、ギリシャ支援交渉の進展及び支援の合意を受けた局面で上昇しましたが、それ以外は、ほぼ横ばいの推移となりました。後半以降は、市場予想以上に落ち込んだ小売売上高の発表や、ブラジル下院議長が政府に反対する立場を表明したこと及び、政府がプライマリーバランス（基礎的財政収支）黒字目標を引き下げると発表したことから同国信用格付けの維持が困難になるとの懸念が高まったことなどを受けて、レアルは両通貨に対して下落しました。月末付近ではブラジル中銀の利上げを受けてレアルが上昇する場面があったものの、最終的には、対円レートは前月末比で大幅に円高レアル安となる1レアル=36円台前半で月末を迎えました。

8月のブラジル株式市場は、月前半、原油価格の下落や、ブラジル国内の政治的不透明感及び企業業績の悪化、米雇用統計の強さから米国の早期利上げが意識されたこと、及び人民元の切り下げでブラジル最大の貿易相手国である中国の需要減退が懸念されたことなどを受けて下落基調で推移しました。後半以降も、中国の8月製造業購買担当者景気指数が6年5か月ぶりの低水準になったことや、中国経済の先行き懸念を発端とした世界各国の市場の下落を受け投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に下落しました。25日以降は中国の追加金融緩和の決定や原油価格の戻りを受けて上昇しましたが、最終的にボブスバ指数は前月末比▲8.33%の下落で月末を迎えました。

8月7日に発表された7月のブラジルの代表的なインフレ率指数IPC Aは前年比+9.56%と、前月の前年比+8.89%から加速し、引き続きインフレ率のターゲットレンジ上限(+6.5%)を大きく上回りました。一方、ブラジルの2015年第2四半期GDPは前年比▲2.6%となりました。前期比でも4-6月期のGDPは▲1.9%と、下方修正された1-3月期の▲0.7%に続き2四半期連続のマイナス成長となり、景気減速が深刻化しています。また、7月のブラジルの失業率は7.5%となり、2010年5月以来の高い水準となりました。

ブラジル・レアル相場は、対米ドル、対円共に下落しました。月前半は、ブラジル国内の政治的不透明感の高まりや原油価格の下落などを受け、対米ドル、対円共にレアルは下落しました。その後、ブラジル中銀がレアル買い介入の拡大を発表したことや米国の早期利上げ観測が後退したことなどから上昇したものの、人民元の切り下げでブラジル最大の貿易相手国である中国の需要減退が懸念されたことから、レアルは両通貨に対して再度下落しました。月後半は、中国経済の先行き懸念を発端とした世界各国の株式市場の下落を受け、新興国通貨売りの動きが加速した21日以降3日間、レアルは両通貨に対して下落しました。世界的なリスク回避の動きを背景に対米ドルで円が大幅に買われたことから、特に対円での下落が大きくなりました。その後、中国の追加金融緩和の決定や、大幅な下落の反動から上昇しましたが、月末付近では再度下落し、最終的には、対円レートは前月末比で大幅に円高レアル安となる1レアル=33円台半ばで月末を迎えました。

9月のブラジル株式市場は、月初に中国の製造業購買担当者指数が弱い数値となったことを受けて下落した後、ブラジルの利上げ観測後退と実際にブラジル中銀が金利を据え置いたことで上昇、その後下落するなど、乱高下の動きを見せた後は比較的落ち着いた推移となりました。また、月半ばにかけては政府の財政改革案が発表されたことが市場に安心感を与え、上昇しました。一方、中旬以降は、中国の景気減速懸念の高まりや、ブラジル経済見通しの悪化、政府と議会の対立から財政再建の先行きが疑問視されたことなどを受け、大幅に下落しました。ボブスバ指数は前月末比▲3.36%の下落で月末を迎えました。

ブラジル中央銀行は、2日まで開いた金融政策委員会で、政策金利である基準金利を据え置くことを決定しました。据え置きは市場予想通りで、中銀は2016年末までに目標のインフレ率に向かわせるためには、十分な期間にわたって現状の金利水準を維持する必要があるとし、当面の間は金利を据え置く方針を示しました。9月10日に発表された8月のIPC Aは前年比+9.53%と、引き続きインフレ率のターゲットレンジ上限(+6.5%)を大きく上回っているものの、前月の前年比+9.56%を下回りました。

ブラジル・レアル相場は、対米ドル、対円共に下落しました。月前半は、中国経済の減速懸念や国内政治的不透明感、米国格付け会社スタンダード・アンド・プアーズが同国の外貨建て長期債務格付けを、投機的とされる「BB+」へ引き下げたことなどを受けて、対米ドル、対円共にレアルは下落基調で推移しました。また、後半以降も、ブラジル国内の政治的混乱や景気低迷、中国の景気減速懸念が改めて意識されたことを受けて、レアルは両通貨に対して大きく下落し、23日には、対ドルで2002年10月以降の最安値となる1米ドル=4.1レアル台を付けました。翌日や月末にかけて反発の動きがあったものの、最終的には、対円レートは前月末比で大幅に円高レアル安となる1レアル=30円台前半で月末を迎えました。

10月のブラジル株式市場は、月初旬、9月の米雇用統計が弱い結果となったことを受け、米国の利上げ観測が後退したことなどから上昇しました。一方、その後は最大の貿易相手国である中国の輸入減少や国内の政治不安の高まりなどを受けて下落しました。月半ば以降は概ね横ばいの推移が続いたものの、月末近くに米国利上げ観測が高まったことから下落しました。ボブスバ指数は前月末比+1.8%の上昇で月末を迎えました。

ブラジル中央銀行は、21日まで開いた金融政策委員会で、政策金利である基準金利を据え置くことを決定しました。中銀は、声明文で、当面の間、現状の金利水準を維持する方針を示した一方、インフレへの警戒感を盛り込み、今後、再度利上げに転じる可能性も示唆しました。9月のIPC Aは前年比+9.49%と、前月の前年比+9.53%を下回りました。

ブラジル・リアル相場は、対米ドル、対円共に上昇しました。月前半は9月の米雇用統計が弱い結果となったことを受け、米国の利上げ観測が後退したことや、商品価格の上昇などから対米ドル、対円共にリアルは上昇しました。その後、国内の政治不安の高まりから下落しましたが、月末にかけては、ECBの追加緩和観測や中国人民銀行の利下げ発表などをを受けて緩やかに上昇し、最終的には、対円レートは前月末比で円安リアル高となる1リアル=31円台前半で月末を迎えました。

11月のブラジル株式市場は、月初、大手銀行の決算が好調な結果となったことや、先週の下落の調整などにより上昇しました。その後、景気後退懸念の高まりなどから下落しましたが、辞任観測が高まっていたレピ財務相への支持をルセフ大統領が表明したことや、FOMCで米国の利上げペースが穏やかなものになると強調されたことを受けて、再度上昇しました。一方、25日にペトロブラスの汚職問題で与党議員が逮捕された以降は下落基調に転じました。ボベスパ指数は前月末比▲1.63%の下落で月末を迎えました。

ブラジル中央銀行は、25日まで開いた金融政策委員会で、政策金利である基準金利を据え置くことを決定しました。一方、今回の決定においては全8名の政策委員のうち2名が利上げを主張しました。声明文からも現状の金利水準を当面の間維持するとした部分が削除されており、中銀は、今後、再度利上げに転じる可能性も示唆しました。10月のIPC Aは前年比+9.93%と、前月の前年比+9.49%を上回りました。

ブラジル・リアル相場は、対米ドルでは概ね横ばい、対円では上昇しました。月前半は、海外からのブラジル企業の買収発表などが好感され、対米ドル、対円共にリアルは上昇しました。また、米国年内利上げ観測の高まりを受け対米ドルで円安が進行したことから、特に対円でリアルは上昇しました。その後、一旦下落した後、ルセフ大統領のレピ財務相への支持表明や、FOMCで米国の利上げペースが穏やかなものになると強調されたことなどを受けて上昇しました。ペトロブラスの汚職問題で与党議員が逮捕された25日以降は下落しましたが、最終的には、対円レートは前月末比で円安リアル高となる1リアル=31円台後半で月末を迎えました。

【運用経過】

当ファンドは、主な投資対象とする「アパディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンド」を高位に組み入れて運用を行っています。前期からのポートフォリオを概ね保持しつつ、2015年10月には親会社によるTOBに応じ、タバコ銘柄を全売却しました。

セクター配分の推移（月末ベース）

	2015年5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末
食品・飲料・タバコ	14.5%	14.9%	15.6%	16.6%	17.4%	10.8%	10.7%
銀行	14.1%	15.6%	15.8%	15.3%	15.1%	16.3%	17.5%
金属・鉱業	9.4%	8.8%	8.8%	9.5%	8.1%	8.2%	6.3%
その他金融	9.3%	9.6%	9.2%	9.2%	9.6%	9.6%	10.0%
小売	9.1%	9.1%	11.5%	11.2%	11.1%	11.2%	11.3%
不動産	8.3%	8.0%	8.1%	7.6%	8.1%	9.4%	10.0%
石油・ガス	5.1%	5.0%	4.9%	4.8%	5.0%	4.7%	4.6%
専門店	4.3%	4.3%	4.0%	4.4%	4.2%	4.4%	4.8%
運輸・輸送	3.7%	3.5%	3.7%	3.6%	3.8%	4.2%	4.3%
消費財	3.6%	3.5%	3.4%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%
自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	4.1%	4.4%
その他セクター	16.8%	16.7%	13.9%	13.2%	13.7%	14.8%	15.1%
コール・現金	1.9%	1.2%	1.3%	1.3%	0.9%	2.4%	1.1%

(注) 上記は、当ファンドの主な投資対象である「アバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンド」について記載しています。

通貨配分の推移（月末ベース）

	2015年5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末
ブラジル・リアル	98.1%	98.8%	98.7%	98.6%	99.1%	97.6%	98.9%
米ドル	1.9%	1.2%	1.3%	1.4%	0.9%	2.4%	1.1%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(注) 上記は、当ファンドの主な投資対象である「アバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンド」について記載しています。

組入状況の推移（月末ベース）

	2015年5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末
アバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンド	98.3%	97.8%	97.1%	97.3%	98.0%	97.7%	98.0%
アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドル	0.8%	0.8%	0.9%	1.0%	1.2%	1.2%	1.2%
コール・現金	0.9%	1.5%	2.0%	1.7%	0.8%	1.2%	0.8%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

【収益分配金】

基準価額の水準等を勘案し、当期の収益分配を見送らせて頂きました。なお、収益分配に充てなかった利益は信託財産に留保し、留保金の運用については、特に制限を設けず元本部分と同一の運用を行います。

【今後の市場見通しと投資戦略】

当ファンドは引き続き「アバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンド」への投資比率を高位に保ち、強固なバランスシート、健全な財務、実績のある経営陣を備えている企業の株式を実質的な投資対象としていきます。

当ファンドの決算日である2015年12月15日においてF R Bによる12月の米国の利上げが濃厚となる中、ブラジル株式市場は更なる資金流出圧力にさらされています。加えて、国内経済見通しの悪化や政治不安が市場のセンチメントを悪化させています。一方、ボラティリティの高まりは、長期投資家に、優良企業を魅力的なバリュエーションで購入する機会をもたらします。短期的には厳しい市場環境が続くと見られる中、ファンドの保有する企業の質に対する見通しは変わりません。ファンドの組入企業は難しい経営環境の中でも、マーケットリーダーの地位を確立すると同時に、底堅い業績を維持しています。

(上記の見通しと戦略は、2015年12月15日時点のものです。)

当報告書はアバディーン投信投資顧問株式会社独自の分析に基づき作成したものです。信頼できる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性が保証されるものではありません。当資料で示した見通しおよび分析結果等については、予告なく変更する場合があります。また、当資料中の過去の収益率等は、将来の投資成果を保証するものではありません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ボベスパ指数 (円ベース)		投資証券 組入比率 (%)	純資産 総額 (百万円)
	(分配落) (円)	税金 込 分配 金 (円)	期中 騰落 率 (%)	期中 騰落 率 (%)			
第12期 (2013年12月16日)	6,148	0	△0.0	5,553	1.4	99.1	2,928
第13期 (2014年6月16日)	6,655	0	8.2	6,294	13.3	98.8	2,632
第14期 (2014年12月15日)	5,751	0	△13.6	5,359	△14.9	98.6	2,001
第15期 (2015年6月15日)	5,744	0	△0.1	5,305	△1.0	98.6	1,835
第16期 (2015年12月15日)	3,926	0	△31.7	3,676	△30.7	98.7	1,060

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 純資産の単位未満は切捨て。騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注3) 当該ファンドではベンチマークを設定しておりません。参考指数としてボベスパ指数 (円ベース) を記載しておりますが、当ファンドは参考指数を目指して運用するものではありません。参考指数は設定日前日を10,000として指数化しています。

◎当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基準価額		ボベスパ指数 (円ベース)		投資証券 組入比率 (%)
	(円)	騰落率 (%)	騰落率 (%)		
(期首)					
2015年6月15日	5,744	—	5,305	—	98.6
2015年6月30日	5,635	△1.9	5,212	△1.8	98.5
2015年7月31日	5,112	△11.0	4,623	△12.9	98.0
2015年8月31日	4,539	△21.0	4,012	△24.4	98.3
2015年9月30日	3,746	△34.8	3,238	△39.0	99.2
2015年10月30日	4,063	△29.3	3,565	△32.8	98.8
2015年11月30日	4,249	△26.0	3,770	△28.9	99.2
(期末)					
2015年12月15日	3,926	△31.7	3,676	△30.7	98.7

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率は小数第2位以下で四捨五入。

(注3) 当該ファンドではベンチマークを設定しておりません。参考指数としてボベスパ指数 (円ベース) を記載しておりますが、当ファンドは参考指数を目指して運用するものではありません。参考指数は設定日前日を10,000として指数化しています。

◎ 1 万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第16期 (2015年6月16日～ 2015年12月15日)		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
平均基準価額	4,557	—	期中の平均基準価額です。
信託報酬 (委託会社)	31 (10)	0.680 (0.219)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(20)	(0.439)	情報提供、各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(1)	(0.022)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用 (監査費用)	2 (2)	0.044 (0.044)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人に支払うファンド監査に係る費用
合計	33	0.724	

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 項目毎に円未満は四捨五入し、単位未満は0円と表示しています。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資証券が支払った費用を含みません。

◎売買及び取引の状況（2015年6月16日から2015年12月15日まで）

投資証券

		買付口数 (千口)	買付金額 (千円)	売付口数 (千口)	売付金額 (千円)
外国	ルクセンブルグ（邦貨建）	168	7,000	5,013	214,000

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

◎主要な売買銘柄（2015年6月16日から2015年12月15日まで）

投資証券

銘柄名	買付		売付	
	口数 (口)	金額 (千円)	口数 (口)	金額 (千円)
外国 邦貨建 アバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンド	168,803	7,000	5,013,269	214,000

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

◎利害関係人との取引状況等（2015年6月16日から2015年12月15日まで）

(1) 期中の利害関係人との取引状況

区 分	売 買 金 額 等 (単位：百万円)					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A (%)	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C (%)
投 資 証 券	7	7	100.0	214	214	100.0

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る上記利害関係人とは、アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイです。

(2) 期中の利害関係人の発行する有価証券等

種 類	売 買 金 額 等 (単位：百万円)		
	買 付 額	売 付 額	作成期末保有額
投 資 証 券	7	214	1,046

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る上記利害関係人とは、アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイです。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第 16 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	一千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	一千円
(B) / (A)	-%

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る上記利害関係人とは、アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイです。

◎組入資産の明細

投資証券

(2015年12月15日現在)

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口 数 (口)	口 数 (口)	評 価 額 (千円)	比 率 (%)
アバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンド(邦貨建)	32,934,822	28,090,356	1,032,829	97.4
アバディーン・リクイディティ・ファンド(ルクス)米ドル	100	100	外貨建金額 (千米ドル)	1.3
			邦貨換算金額 (千円)	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

◎投資信託財産の構成

(2015年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額 (千円)	比 率 (%)
投 資 証 券	1,046,618	97.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	32,646	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,079,264	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産 (13,789千円) の投資信託財産総額 (1,079,264千円) に対する比率は1.3%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2015年12月15日における邦貨換算レートは1米ドル=121.16円です。

◎資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年12月15日現在)

項 目	第 16 期 末
(A) 資 産 (円)	1,079,264,445
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	25,645,899
投 資 証 券 (評価額)	1,046,618,539
未 収 入 金	7,000,000
未 収 利 息	7
(B) 負 債	18,906,399
未 払 解 約 金	8,826,286
未 払 信 託 報 酬	9,378,113
そ の 他 未 払 費 用	702,000
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,060,358,046
元 本	2,701,164,259
次 期 繰 越 損 益 金	△1,640,806,213
(D) 受 益 権 総 口 数 (口)	2,701,164,259
1万口当たり基準価額 (C/D) (円)	3,926

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

- (注1) 期首元本額 (円) 3,195,579,451
 期中追加設定元本額 (円) 4,284,890
 期中一部解約元本額 (円) 498,700,082
 (注2) 1口当たり純資産額 (円) 0.3926
 (注3) 元本の欠損 (円) △1,640,806,213
 (注4) 当期末における未払信託報酬 (消費税等相当額を含む) の簡便法による内訳は、「1万口 (元本10,000円) 当たりの費用明細」をご覧ください。

◎損益の状況

当期 (2015年6月16日から2015年12月15日まで)

項 目	第 16 期
(A) 配 当 等 収 益 (円)	17,099,353
受 取 配 当 金	17,098,453
受 取 利 息	900
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益	△ 497,617,835
売 買 損 益	55,895,199
売 買 損 益	△ 553,513,034
(C) 信 託 報 酬 等	△ 10,080,113
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 490,598,595
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 477,102,609
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 673,105,009
(配 当 等 相 当 額)	(127,328,981)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 800,433,990)
(G) 合 計 (D + E + F)	△1,640,806,213
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△1,640,806,213
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 673,105,009
(配 当 等 相 当 額)	(127,328,981)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 800,433,990)
分 配 準 備 積 立 金	82,929,638
繰 越 損 益 金	△1,050,630,842

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定金額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当期における信託報酬 (消費税等相当額を含む) の簡便法による内訳は、「1万口 (元本10,000円) 当たりの費用明細」をご覧ください。

- (注5) 収益分配金の計算過程
 費用控除後の配当等収益 (円) 7,019,240
 費用控除後の有価証券売買等損益 (円) 0
 信託約款に規定する収益調整金 (円) 127,328,981
 分配準備積立金 (円) 75,910,398
 分配対象収益 (円) 210,258,619
 分配対象収益 (10,000口当たり) (円) 778
 分配金 (円) 0
 分配金 (10,000口当たり) (円) 0

◎分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項 目	第16期 (2015年6月16日～2015年12月15日)	
	当期分配金 (対基準価額比率)	—
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	778	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益(含、評価益)」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」(税引前)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

◇復興特別所得税についてのお知らせ

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税および復興特別所得税15.315%、並びに地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出ください。

参考情報

「A AMブラジル株式ファンド」が投資対象とする外国投資証券およびその概要

ファン ド 名 態	アバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンド
投 資 の 目 的	ルクセンブルグ籍/円建て/外国投資証券 ブラジルの株式等に投資し、配当収益と値上がり益から中長期的に信託財産の成長を目指します。
投 資 対 象	主として、今後高い成長が期待される、次のブラジルの株式等に投資します。 ・ブラジルに本社または主たる営業所を置く企業の株式 ・ブラジル国内で主たる事業を営む企業の株式 ただし、ファンドは預託証券（DR）※に投資を行う場合もあります。 ※預託証券（DR）とは、Depository Receiptの略で、ある国の企業の株式を海外市場でも流通させるために、その会社の株式を銀行等に預託して、その株式の代わりに現地法に従い海外で発行する証券のことをいいます。株式と同様に、証券取引所で取引されます。
運用の基本方針	✓中長期的に信託財産の成長を目的として運用を行います。 ✓ブラジル株式等の組入れを高位に保ち、アクティブ運用を行います。 ✓株価指数先物等をヘッジ目的や、流動性の確保などのために利用します。 ✓MSCIブラジル10/40（円ベース）※を参考指標（変更することがあります。）とします。 ※MSCIブラジル10/40指数（円ベース）とは、ブラジルの証券取引所に上場する企業を対象とした一般的な指数であるMSCI（モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル）ブラジル指数に対し、投資信託に合わせた調整（時価総額が大きな銘柄で一銘柄毎の構成比率の上限が10%以下となるようにすること、5%を超える銘柄グループの合計が上限40%を超えないようにすること等）を加えた浮動株調整後時価総額加重平均を算出した指数をいいます。なお、当該指数は、MSCIが開発、計算した指数で、同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
設 定 日	平成24年6月15日
決 算 日	毎年9月末
分 配 金 確 定 日	毎年1月、4月、7月、10月の1日
分 配 方 針	毎年1月、4月、7月、10月の1日（分配金計算日）から2ヶ月以内（2月、5月、8月、11月の最終営業日迄）に分配を行います。ただし、マーケットの状況等によっては分配を行わない場合もあります。
運 用 報 酬 等	運用資産総額に対し、年率0.65%が運用報酬等としてかかります。 *運用報酬等は将来的に変更になる場合があります。
そ の 他 費 用	・有価証券・デリバティブ等の取引の手数料 ・外国証券を外国で保管する場合の費用 ・信託事務の処理に要する諸費用 ・一部解約に伴い立替を受ける場合や借入を行う場合の利息 ・監査費用および弁護士費用等
申 込 手 数 料	ありません。
管 理 会 社	アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイ
投 資 顧 問 会 社	アバディーン・インターナショナル・ファンド・マネジャーズ・リミテッド
副 投 資 顧 問 会 社	アバディーン・アセット・マネジャーズ・リミテッド（英国）
管 理 事 務 代 行 会 社	登録・名義書換事務代行会社： アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイ 管理事務代行会社： BNPパリバ・セキュリティーズ・サービスズ（ルクセンブルグ支店） （登録・名義書換事務代行を除きます。）
保 管 銀 行	BNPパリバ・セキュリティーズ・サービスズ（ルクセンブルグ支店）

*当該ファンドは、ファンド・オブ・ファンズにのみ取得されることを目的とします。

ファンド形態	アバディーン・リクイディティ・ファンド(ルクス)米ドル ルクセンブルグ籍/米ドル建て 外国投資証券
主な投資対象	国外の公社債およびC P、C Dを含む短期金融資産等
運用の基本方針	主として国外の公社債および短期金融資産等に投資することにより安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目標として運用を行います。
設定日	昭和59年9月17日
決算日	原則毎年3月31日
分配方針	分配は行いません。
管理費用	原則として、ありません。
その他費用	事務管理費用、保管費用等
申込手数料	原則として、ありません。
管理会社	アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイ
投資顧問会社	アバディーン・インターナショナル・ファンド・マネジャーズ・リミテッド
管理事務代行会社	登録・名義書換事務代行会社： アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイ 管理事務代行会社： ステート・ストリート・バンク・ルクセンブルグ・エス・エイ (登録・名義書換事務代行を除きます。)
保管銀行	ステート・ストリート・バンク・ルクセンブルグ・エス・エイ

(参考情報)

1. 「AAMブラジル株式ファンド」が投資対象とするアバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンドの状況

◎設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	分 配 金	騰 落 率
(設 定 日)	円	円	%
2007年12月14日	100,000	—	—
2008年3月31日	86,525	489	△13.0
2009年3月31日	41,787	3,815	△47.3
2010年3月31日	79,749	1,136	93.6
2011年3月31日	74,630	1,311	△4.8
2012年3月31日	60,047	1,095	△18.1
2012年9月30日	52,396	644	△11.7
2013年9月30日	62,547	1,087	21.4
2014年9月30日	61,592	1,204	0.4
2015年9月30日	36,490	1,261	△38.7
2015年12月15日現在	37,198	180	2.4

(注1) 基準価額は1口当たりで分配落。

(注2) 騰落率は分配金込み。

(注3) 騰落率は小数第2位以下四捨五入。

(注4) 「CSエクイティ・ファンド・(ルクス)ブラジル」は、2012年6月15日に「アバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンド」と合併しました。

◎最近1年間の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額 (分 配 落)	分 配 金	騰 落 率
	円	円	%
2014年12月末	58,941	—	—
2015年1月末	54,682	379	△6.6
2月末	56,554	—	△3.4
3月末	50,520	—	△13.6
4月末	56,849	315	△2.4
5月末	53,189	—	△8.6
6月末	53,954	—	△7.3
7月末	48,182	398	△16.4
8月末	41,468	—	△27.8
9月末	36,490	—	△36.2
10月末	38,446	180	△32.6
11月末	37,420	—	△34.4
(現 在 日)			
2015年12月15日	37,198	—	△34.7

(注1) 基準価額は1口当たりで分配落。

(注2) 騰落率は2014年12月末(分配落)比で分配金込み。

(注3) 騰落率は小数第2位以下四捨五入。

1) アバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンドの損益の状況

AAMブラジル株式ファンドは、アバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンドの投資証券に投資していますが、以下の内容は、アバディーン・グローバル・ブラジル・エクイティ・ファンドの全てのクラスの投資証券の内容を合算しています。

(1) 前期末 (2014年9月30日) 純資産額	30,034千米ドル
(2) 損益計算書 (2014年10月1日から2015年3月31日まで)	(単位: 千米ドル)
収益	
受取配当金	448
収益合計	448
費用	
投資顧問料	119
保管費用、管理費用等	72
費用合計	191
投資純利益	257
実現及び未実現損益	
有価証券、先物取引に係る実現損益	△ 2,043
有価証券、先物取引に係る未実現差損益	△ 5,185
実現および未実現損益合計	△ 7,228
運用による純資産増減額	△ 6,971
(3) 元本増減額	
追加・解約による純資産増減額	△ 3,383
(4) 分配金支払いによる純資産減少額	
純資産減少額	△ 202
(5) 2015年3月31日現在 純資産額	19,478

2) 組入資産の明細

< 有価証券 >

(2015年3月31日現在)

銘 柄 名	株 数	評 価 額	業 種 等
	株	千米ドル	
Arezzo Industria e Comercio	109,547	846	一般消費財・サービス
CIA Hering	48,400	249	一般消費財・サービス
GAEC Educacao	27,000	129	一般消費財・サービス
Lojas Renner	51,600	1,462	一般消費財・サービス
Ambev	162,471	938	生活必需品
BRF nil Brasil Foods	50,000	990	生活必需品
Natura Cosméticos	78,000	657	生活必需品
Raia Drogasil	37,000	331	生活必需品
Souza Cruz	118,500	939	生活必需品
Ultrapar Participacoes	48,800	987	エネルギー
Banco Bradesco	193,800	1,834	金融
BM&F Bovespa	254,600	888	金融
Iguatemi Empresa de Shopping Centers	92,810	820	金融
Inversora de Electrica de Buenos Aires (PREF)	300,320	937	金融
Itau Unibanco	115,505	1,163	金融
Itausa Investimentos Itau	2,292	7	金融
Multiplan Empreendimentos	54,816	962	金融
OdontoPrev	140,000	477	ヘルスケア
Localiza Rent a Car	67,150	766	資本財・サービス
Valid Solucoes	35,000	486	資本財・サービス
WEG	37,000	369	資本財・サービス
Wilson Sons (BDR)	70,000	620	資本財・サービス
TOTVS	54,100	617	情報技術
Bradespar (PREF)	126,100	417	素材
Vale	243,800	1,370	素材
合 計	2,518,611	19,261	

<その他資産・負債>

(2015年3月31日現在)

種 類	金 額
	千米ドル
Cash at bank	354
Interest and dividends receivable	116
Receivable for investments sold	210
Other assets	7
Liabilities	△ 470
(Payable for investments purchased)	(△ 5)
(Taxes and expenses payable)	(△ 37)
(Redemptions payable)	(△ 339)
(Other liabilities)	(△ 89)
合 計	217
	千米ドル
総合計	19,478

*本表は、「アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイ」から提供を受けた情報をもとに作成しております。

2. AAMブラジル株式ファンドが投資対象とするアバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの状況

◎最近1年間の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率
	米ドル	%
2014年12月末	1,136.11388	—
2015年1月末	1,136.26600	0.0
2月末	1,136.41103	0.0
3月末	1,136.58070	0.0
4月末	1,136.75512	0.1
5月末	1,136.90652	0.1
6月末	1,137.06494	0.1
7月末	1,137.24739	0.1
8月末	1,137.40782	0.1
9月末	1,137.59520	0.1
10月末	1,137.79298	0.1
11月末	1,138.01192	0.2
(現 在 日) 2015年12月15日	1,138.13415	0.2

(注1) 基準価額は1口当たり、騰落率は2014年12月末比。

(注2) 騰落率は小数第2位以下四捨五入。

1) アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの損益の状況

AAMブラジル株式ファンドは、アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの投資証券に投資していますが、以下の内容は、アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの全てのクラスの投資証券の内容を合算しています。

(1) 前期末（2014年3月31日）純資産額 1,926,030千米ドル

(2) 損益計算書（2014年4月1日から2015年3月31日まで）（単位：千米ドル）

収益	
受取利息	4,315
収益合計	4,315
費用	
委託者報酬	1,587
管理報酬	292
保管費用	95
監査報酬等	423
その他費用	740
費用合計	3,137
投資純利益	1,178
運用による純資産増減額	1,178
(3) 元本増減額	
追加・解約による純資産増減額	△ 401,451
(4) 2015年3月31日現在 純資産額	1,525,757

2) <組入資産の明細>

(2015年3月31日現在)

銘 柄 名	償還日/満期日	額 面 金 額	評 価 額
<Bonds>			千米ドル
ANZ New Zealand International (EMTN)	28/05/2015	62,000,000	62,080
Bank Nederlandse Gemeenten	07/05/2015	25,120,000	25,121
Bank Nederlandse Gemeenten (EMTN)	08/02/2016	1,100,000	1,102
Barclays Bank	21/09/2015	5,000,000	5,050
BP Capital Markets	07/05/2015	7,000,000	7,001
BP Capital Markets	06/11/2015	700,000	701
Caisse des Depots et Consignations (EMTN)	16/12/2015	10,000,000	10,012
Commonwealth Bank of Australia	18/09/2015	4,710,000	4,727
DBS Bank (EMTN)	14/04/2015	14,400,000	14,400
Erste Abwicklungsanstalt (EMTN)	29/01/2016	7,800,000	7,818
FMS Wertmanagement (EMTN)	01/09/2015	13,600,000	13,614
GE Capital Corporation	11/12/2015	680,000	683
Landeskreditbank Baden-Wuerttemberg Foerderbank (EMTN)	14/09/2015	17,500,000	17,510
National Australia Bank	07/08/2015	7,750,000	7,781
National Australia Bank	28/09/2015	3,985,000	4,030
Royal Bank of Canada (GMTN)	29/04/2015	1,200,000	1,200
Royal Bank of Canada (GMTN)	16/12/2015	200,000	200
Svenska Handelsbanken	21/03/2016	3,500,000	3,511
Toronto-Dominion Bank (MTN)	01/05/2015	2,000,000	2,000
Total Capital	24/06/2015	3,292,000	3,313
Total Capital Canada	15/01/2016	3,230,000	3,239
Toyota Motor Credit Corp (MTN)	29/10/2015	5,000,000	5,000
Toyota Motor Credit Corp (MTN)	07/01/2016	1,780,000	1,782
Toyota Motor Credit Corp	17/07/2015	1,000,000	1,001
Toyota Motor Credit Corp (MTN)	18/09/2015	500,000	500
Toyota Motor Credit Corp (MTN)	17/06/2015	9,000	9
Westpac Banking	17/07/2015	28,900,000	28,968
Westpac Banking	17/07/2015	8,150,000	8,174
Westpac Banking	25/09/2015	1,100,000	1,104
合 計			241,631
<Money Market Instruments>			千米ドル
ABN Amro Bank	18/05/2015	10,000,000	9,997
Agence Centrale Organismes de Securite Sociale	08/06/2015	15,000,000	14,992
Agence Centrale Organismes de Securite Sociale	05/05/2015	10,000,000	9,998
Allianz	11/09/2015	20,000,000	19,969
Allianz	25/09/2015	18,000,000	17,970
Allianz	21/08/2015	14,000,000	13,981
AMP BANK Ltd.	09/06/2015	15,000,000	14,989
Bank Of Tokyo Mitsubishi	21/04/2015	15,000,000	14,998
Banque & Caisse d'Epargne de l'Etat	11/06/2015	25,000,000	24,986

銘 柄 名	償還日/満期日	額 面 金 額	評 価 額
			千米ドル
Banque Federative Du Credit Mutuel	23/07/2015	40,000,000	39,964
Commonwealth Bank of Australia	13/04/2015	25,000,000	25,000
Credit Suisse	03/06/2015	15,000,000	14,992
Credit Suisse	31/07/2015	15,000,000	14,983
DBS Bank	02/04/2015	8,000,000	8,000
DZ Privatbank	10/04/2015	50,000,000	49,996
DZ Privatbank	18/05/2015	30,000,000	29,987
Fonterra	03/06/2015	10,000,000	9,995
Fonterra	23/04/2015	9,000,000	8,998
Fonterra	23/04/2015	2,500,000	2,500
HSBC France	06/05/2015	50,000,000	49,988
HSBC France	10/07/2015	20,000,000	19,982
Kiwibank	14/04/2015	3,000,000	3,000
Kiwibank	24/04/2015	1,500,000	1,500
Landesbank Hessen Gz London	05/10/2015	8,000,000	7,974
Mitsubishi UFJ Trust & Banking	26/05/2015	25,000,000	24,991
Mitsubishi UFJ Trust & Banking	27/04/2015	20,000,000	19,996
Mizuho Bank Ltd	11/05/2015	20,000,000	19,994
Mizuho Bank Ltd	28/04/2015	20,000,000	19,996
Mizuho Bank Ltd	15/04/2015	14,500,000	14,498
Mizuho Bank Ltd	13/05/2015	10,000,000	9,997
Nykredit Bank	05/05/2015	20,000,000	19,993
Oversea Chinese Banking	18/05/2015	25,000,000	24,993
Pohjola Bank	27/04/2015	22,000,000	21,995
Pohjola Bank	19/06/2015	21,500,000	21,481
Pohjola Bank	31/08/2015	11,000,000	10,978
Pohjola Bank	29/06/2015	10,000,000	9,989
Pohjola Bank	15/06/2015	5,500,000	5,497
Pohjola Bank	09/04/2015	5,000,000	5,000
Pohjola Bank	30/06/2015	3,000,000	2,998
Prudential	04/08/2015	20,000,000	19,978
Rabobank Nederland	23/10/2015	900,000	900
Schlumberger Finance	18/05/2015	20,000,000	19,994
Schlumberger Investment	06/05/2015	20,000,000	19,996
Sumitomo Mitsui Banking	29/05/2015	40,000,000	39,984
Sumitomo Mitsui Banking	12/05/2015	25,000,000	24,992
Sumitomo Mitsui Banking	10/07/2015	15,000,000	14,987
Suncorp-Metway	14/04/2015	25,000,000	24,997
Suncorp-Metway	28/07/2015	16,000,000	15,982
Suncorp-Metway	14/07/2015	15,000,000	14,985
Suncorp-Metway	12/08/2015	10,000,000	9,986
Suncorp-Metway	16/04/2015	10,000,000	9,999
Suncorp-Metway	13/04/2015	4,000,000	4,000

銘 柄 名	償還日/満期日	額 面 金 額	評 価 額
			千米ドル
Unilever	18/09/2015	20,000,000	19,967
Unilever	20/04/2015	20,000,000	19,998
Wells Fargo Bank	31/07/2015	40,000,000	40,000
Wells Fargo Bank	12/08/2015	7,000,000	7,000
Zurich Finance USA	13/05/2015	30,500,000	30,493
Zurich Finance USA	28/05/2015	30,000,000	29,990
Zurich Finance USA	26/05/2015	10,000,000	9,997
Zurich Finance USA	26/05/2015	5,000,000	4,998
合 計			1,044,358
総 合 計			1,285,989

< 為替予約取引 >

種 類	(2015年3月31日現在)		
	購 入 額	売 却 額	評 価 損 益
為替予約取引	米ドル	円	千米ドル
	—	—	—
小 計	—	—	—
総 合 計	—	—	千米ドル —

その他資産・負債

(2015年3月31日現在)

種 類	金 額
	千米ドル
Cash at banks	173,034
Interest receivable	350
Receivable on reverse repurchase agreements	89,352
Other assets	374
Liabilities	△ 23,342
(Payable for investments purchased)	(△ 20,779)
(Taxes and expenses payable)	(△ 604)
(Other liabilities)	(△ 1,959)
合 計	239,768
総 合 計	千米ドル 1,525,757

* 本表は、「アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイ」から提供を受けた情報をもとに作成しております。